

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月24日

事業所名: なすの園

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|---|--------------|--------------|--------------|--------------------------------|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 7 (70.0%) | 3 (30.0%) | 0 (0%) | | ・曜日によって利用者数が変わるので、また、母子通園か単独利用かで密度が違うため |
| | 2 職員配置数は適切であるか | 3 (30.0%) | 7 (70.0%) | 0 (0%) | ・児発(午前)放デイ(午後)、お互いに協力して支援にあたる。 | ・配置人数の基準を満たしていても、児童の様子によって手や目が足りなくなることがある |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・絵カード、タイムタイマーなど利用。視覚支援を図る。 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・活動内容によって、部屋を移動しているのは良いと思う。 | |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 3 (30.0%) | 6 (60.0%) | 1 (10.0%) | | ・その日の記録の確認を必ず行うように声掛けをする。 |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 4 (40.0%) | 6 (60.0%) | 0 (0%) | | ・出た意見に対して迅速に対応する。 |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 3 (30.0%) | 6 (60.0%) | 1 (10.0%) | | ・3月末までには公開する。 |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 2 (20.0%) | 5 (50.0%) | 3 (30.0%) | | ・今後必要となるので検討する。 |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 6 (60.0%) | 3 (30.0%) | 1 (10.0%) | ・利用者様を研修中、他の事業所指導員に依頼している。 | |
| | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 7 (70.0%) | 3 (30.0%) | 0 (0%) | | ・もっと詳しく説明する。 |
| | 11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 (50.0%) | 5 (50.0%) | 0 (0%) | ・利用にあたり契約時に行う。 | |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・個別支援計画を自由に目を通すことができる。 | |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 7 (70.0%) | 3 (30.0%) | 0 (0%) | ・活動プログラムを立てる。 | |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--------------|---|--------------|--------------|--------------|-------------------------------|---|
| 適切な支援の提供 | 14 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・活動プログラムを立てる。 | |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | ・特に長期休みのプログラムは、子ども達の意見を取り入れる。 | |
| | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・利用希望に合わせてST個別指導と集団療育を行っている。 | |
| | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 6 (60.0%) | 4 (40.0%) | 0 (0%) | ・朝礼等の時間で | |
| | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 (40.0%) | 6 (60.0%) | 0 (0%) | ・職員間で声かけあって情報共有を行っている。 | ・職員によって、把握している場合、していない場合がある。 |
| | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | | |
| | 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 (50.0%) | 5 (50.0%) | 0 (0%) | | ・定期的にできるよう心がける。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか | 5 (50.0%) | 5 (50.0%) | 0 (0%) | ・学校、保育園等の情報交換を密に行っている。 | |
| | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 7 (70.0%) | 3 (30.0%) | 0 (0%) | ・不安な親に対して迅速に関係機関との情報交換を行う。 | |
| | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 3 (30.0%) | 3 (30.0%) | 3 (30.0%) | | ・対象者なし ・いない ・医療ケア児の受け入れは現在は行っていない ・利用者なし |
| | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 3 (30.0%) | 6 (66.7%) | 3 (30.0%) | | ・対象者なし ・いない |
| | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・担当者会議やその日の送迎時に話し合う。 | |
| | 26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 7 (70.0%) | 3 (30.0%) | 0 (0%) | | |
| | 27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 4 (40.0%) | 5 (50.0%) | 1 (10.0%) | | |
| | 28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0 (0%) | 4 (40.0%) | 5 (50.0%) | | ・コロナのため活動していない ・徐々に交流の機会を設けたらと思います |
| | 29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 2 (20.0%) | 5 (50.0%) | 2 (20.0%) | | ・コロナのため活動していない |
| | 30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・連絡帳、送迎時に様子を話し合う。 | |

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|------------|--|--------------|--------------|--------------|----------------------------|---|
| 保護者への説明責任等 | 31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 4 (40.0%) | 6 (60.0%) | 0 (0%) | | ・ペアトレの該当者がいない。 |
| | 32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・契約時に行っている。 | |
| | 33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・契約時に行う。 | |
| | 34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・その都度助言を迅速に行う。 | |
| | 35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 2 (20.0%) | 4 (40.0%) | 3 (30.0%) | | ・コロナのため活動していない ・今後保護者間で機会を設けていければと思う |
| | 36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・施設長、副施設長を中心に 行う。 | |
| | 37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 8 (80.0%) | 2 (20.0%) | 0 (0%) | ・コドモンによるなすの園通信の発行 | |
| | 38 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | | |
| | 39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | ・絵カード・マカトン等を取り入れている、朝の会など | |
| | 40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 2 (20.0%) | 5 (50.0%) | 2 (20.0%) | | ・コロナのため活動していない ・計画中止 |
| 非常時などの対応 | 41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・対応マニュアルをわかりやすくまとめ、掲示している。 | |
| | 42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 9 (90.0%) | 0 (0%) | 1 (10.0%) | | ・規定通り行っている。 |
| | 43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・書類を提出してもらっている。 | |
| | 44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 6 (60.0%) | 4 (40.0%) | 0 (0%) | ・書類を提出してもらっている。 | |
| | 45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 9 (90.0%) | 1 (10.0%) | 0 (0%) | ・月1回はヒヤリハットを出してもらう。 | |
| | 46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 10 (100%) | 0 (0%) | 0 (0%) | ・年2回行っている。 | |
| | 47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 5 (50.0%) | 5 (50.0%) | 0 (0%) | | ・該当児を詳しく説明するようにする。 |